

### 住民満足度調査の集計結果を報告します

#### ■住民満足度調査とは

住民満足度調査は、行政サービスや政策などに対する町民のニーズや問題意識、満足度などを、「第6次甲佐町総合計画」などに照らし合わせて把握するために実施しました。

調査結果は、町の政

策に関する町民のニーズなどについて集約した基礎的なデータとして、住民の町づくりに対する総体的な意識や傾向を施策の重点化などの判断根拠の1つとするとともに、限られた資源をより効果的に投入し住民満足度の最大化を図るために大いに活用します。

#### ■調査方法

アンケートの手法は、設問について2つの視点を軸にして5段階での評価点で回答する方式です。設問は、「町総合計画」の「施策の大綱」の6分野ごとに、その施策への取り組みである「基本構想」30項目と照らし合わせています。

調査の視点である2軸の1つは、「重要度」です。この視点は、基

本構想や施策などに対する課題の大きさや緊急性、問題意識などを総じて点数化する指標として用います。もう1つは「満足度」で、行政サービスの現状を総合的に評価する意識を点数化する指標として用います。

アンケートは無作為抽出の18歳以上の町民1,000人を対象に実施。有効回収率は45・6割でした。

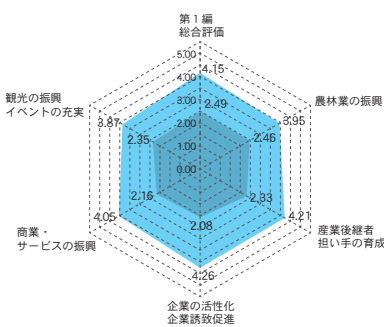
#### ■集計結果について

下のレーダーチャートは、6分野の各設問を「重要度」と「満足度」の平均値で表示しています。

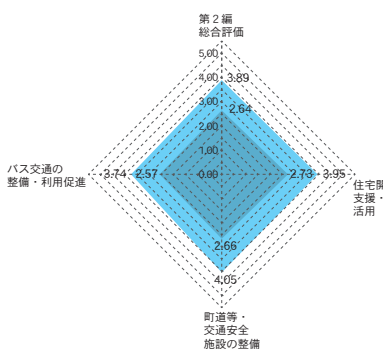
6分野で「重要度」の平均値が1番高いのは「第5編・教育・文化の向上」、「満足度」では「第4編・健康・福祉の向上」、また「満足度」の平均値が1番低いのは「第1編・産業の振興」でした。各設問では、「重要度」は「学校教育の充実」、「子育て支援の充実」が高く、「満足度」は「学校施設の充実」、「消防・防災体制の整備」が高く、また「満足度」の低い項目は「企業の活性化」、「商業サービスの振興」でした。集計結果などは、後日、町公式サイトに公開する予定です。

■集計結果のレーダーチャート 重要度の平均値は■、満足度の平均値は■で表示

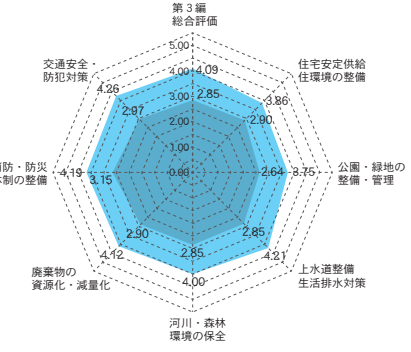
#### 【第1編 産業の振興】



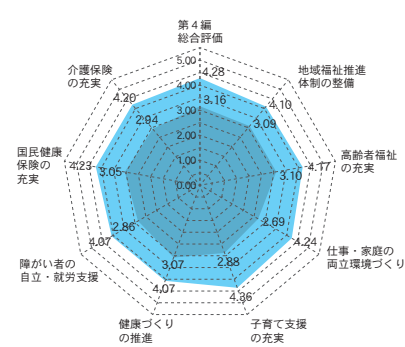
#### 【第2編 都市基盤の整備】



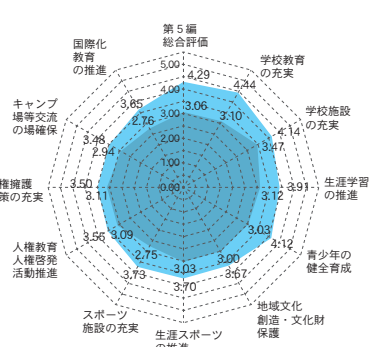
#### 【第3編 生活環境の整備】



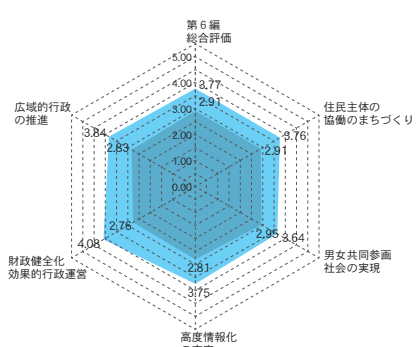
#### 【第4編 健康・福祉の向上】



#### 【第5編 教育・文化の向上】



#### 【第6編 協働による施策の推進】



産業後継者育成

「I & 愛」参加者が  
元日にめでたく結婚



お友達カード交換が私たちのスタートでした

■交流会開始から2組目の成婚

甲佐町産業後継者育成対策協議会（本田新会長）主催の交流会「I & 愛（あいあい）」参加者の中から、1組の男女が結婚されました。

平野令司さん・望さん（糸田区）は、昨年8月のふれあい交流会に参加。ゲームなどで交流を深めるうちに意気投合し、交流会後も順調に交際を重ね、新年を迎えた日にめでたく入籍されました。

今回の成婚は、交流会がスタートしてから2組目。協議会では、さらなる成婚者の増加を目指して結婚活動の支援を続けます。

●平野令司さん・望さんのコメント

・これまで、ふれあい交流会に8回参加しました。何度も参加するうちに結婚や女性に対する意

識も少しずつ変化し、考え方も変わるようになってきました。そんな中、ふれあい交流会9回目でもようやく彼女と出会うことができ、本当に感謝しています。（令司さん）

・運命の人と出会い無事に入籍できました。きっかけを作っていたいただいたことにも感謝しています。不安もありますが、充実した日々を送れるよう、2人で力を合わせて前に進んでいきたいと思っています。甲佐町の皆さんには、これからいろいろお世話になります。甲佐町のお話になります。よろしくお願ひいたします。（望さん）

●「I & 愛」に登録しませんか？

独身男性の皆さん！多くの女性があなただけの参加を待っていますよ。

▼対象者

20〜49歳の独身男女

※男性は町内在住者に限りません。

▼お申し込み・お問い合わせ先

甲佐町産業後継者育成対策協議会事務局（町産業振興課内）

・交流会「I & 愛」専用ダイヤル

☎080・1705・5339

（事務局・藤本）

・交流会「I & 愛」専用メール

✉ kosa\_hu-i-kouyukai@docomo.ne.jp

男女共同参画

■「イクメン」などの皆さんをご紹介

男女共同参画について知っていただくために、「家事男（カジダン）」、「育命（イクジイ）」、「イクメン」の皆さんをご紹介します。

■自分が得意な家事を担当するだけで、バランスは良くなる

もうすぐ娘は1歳9か月。そして、私の父親としての年齢も1歳9か月。

我が家はいわゆる「核家族」。しかも、共働き。保育園のお迎えは町内の実家の母にお願いしているものの、慌ただしい毎日…。特に妻は仕事や家事・育児に追われる毎日でした。そんな毎日を送る中、自然と「時間の余裕がある方

が、できる家事をする」ことが日常となっていました。

ただし、自分ができる家事といっても限られており、「洗濯物を干す・畳む、掃除機をかける、布団を上げる、食器を洗う・しまう」ことくらい…。食事を作ることはできませんが、レパートリーは微々たるもの…。分担とまではいかないものの、多少なりと妻の手助けにはなっているようです。

できないことを新しく始めることは大変な労力を必要とするため、なかなかできませんが、自分が得意な家事を担当するだけで、夫婦の家事分担のバランスは良くなる。と考え、日々楽しんでやっています。子どもの成長と共に自分も成長できるように、子供と切磋琢磨（せつさたくま）して成長していきたいと思っています。（岩永一寿さん・下横田区）

■家事や子育てに奮闘する様子をご紹介させていただきます

男性の皆さん方が日ごろの家事や子育てに奮闘されている様子をぜひご紹介させていただきます。

※応募する際は、写真および子育てについての意見などを町総務課までご提出ください。

家事や子育てに奮闘する  
男性をご紹介します ④



できることを、できるときにすることがポイント

町産業振興課 ☎096-234-1176（内線156）✉klg206@town.kosa.lg.jp

町総務課 ☎096-234-1140（内線241）✉klg202@town.kosa.lg.jp